

各 位

会 社 名 株式会社サノヤス・ヒシノ明昌
 代 表 者 名 代表取締役社長 木 村 進 一
 (コード番号 7020 大証第1部)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 森 本 武 彦
 経 理 部 担 当
 (TEL 06-4803-6171)

平成16年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年2月16日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成16年3月期 個別通期業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	41,100	120	100
今回発表予想 (B)	40,940	230	183
増 減 額 (B-A)	△160	110	83
増 減 率 (%)	△0.4	91.7	83.0
(ご参考) 前期(平成15年3月期)実績	39,630	1,596	423

2. 平成16年3月期 連結通期業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	53,100	450	200
今回発表予想 (B)	52,370	695	257
増 減 額 (B-A)	△730	245	57
増 減 率 (%)	△1.4	54.4	28.5
(ご参考) 前期(平成15年3月期)実績	53,266	1,340	62

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想の修正理由

売上高は陸上部門の橋梁、駐車装置で翌期に繰越となった案件があり、前回予想より下回ることとなりますが、利益面では船舶部門において生産効率化からコスト削減が進んだこと、又修繕船の採算も向上したことから経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る見込みであります。

(2) 連結業績予想の修正理由

個別の修正に加え、連結子会社において売上高は管工事が減少したことにより前回予想を下回ることとなりますが、選別受注の徹底と合理化で採算が向上し、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る見込みであります。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上